

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名 北海道

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	恵庭市立恵み野小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	1	2	1	2	2	3	13	18
児童数	43	21	46	36	44	49	10	248	

研究の概要

1. 研究主題

学ぶ楽しさを知り,自ら学び,考える子どもの育成
～個に応じた指導の工夫改善を通して～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

全学年・算数

- ・これまでの研究成果と児童に対する実態調査の結果から,自ら学び,意欲をもって学習に望む子どもを育てるため。
- ・児童の理解の状況に差がしやすい教科であるため。
- ・基礎・基本の定着を図るため。

(2) 年次計画

平成14年度	平成15年度からの新規指定校のため,平成14年度の実施はありません。
--------	------------------------------------

平成15年度	<p>テーマ 学ぶ楽しさを知り,自ら学び,考える子どもの育成 ～個に応じた指導の工夫改善を通して～</p> <p>仮 説 算数科の学習において,子どもの思いや願いを生かし,チームティーチングによる指導,少人数(習熟度別)指導など個に応じた指導を工夫改善することにより,基礎・基本の定着がなされ,また互いに学び合い,認め合う子どもを育てることができる。</p> <p>研究の内容・方法 ・児童の算数科に対する意識の把握 ・算数科における基礎・基本の共通理解 ・個に応じた指導のための教材開発 ・TT指導による効果的な指導方法の工夫</p>
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 学ぶ楽しさを知り,自ら学び,考える子どもの育成 ～個に応じた指導の工夫,改善を通して～</p> <p>仮 説 算数科の学習において,子どもの思いや願いを生かし,チームティーチングによる指導,少人数(習熟度別)指導など個に応じた指導を工夫改善することにより,基礎・基本の定着がなされ,また互いに学び合い,認め合う子どもを育てることができる。</p> <p>研究の内容・方法 ・算数科における基礎・基本の定着を図る評価の工夫 ・TT指導や少人数(習熟度別)指導による効果的な指導方法の工夫 ・個に応じた指導のための教材開発 ・学力向上の実態及び変容の把握</p>
--------	--

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校

【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上

【指導体制】 少人数指導 T.Tによる指導
 一部教科担任制 その他

【研究教科） 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無